

令和6（2024）年度 全国学力・学習状況調査の結果概要報告書

令和6年11月 斜里町教育委員会

1 はじめに

斜里町教育委員会では、文部科学省の調査目的を踏まえ全国学力・学習状況調査を実施してきました。これまでの教科別問題の調査結果から、斜里町の児童生徒の学力は年度や教科によって異なりますが、ここ数年、全国・全道比で平均正答率が下回る傾向にあるものの改善傾向にありましたが、今年度は小学校の平均正答率が低下しました。中学校については概ね改善傾向にあると言えます。また、「全国の正答数の少ない層と同じ層の割合が多い」、「家庭での学習時間が少ない」等の課題は、未だに改善できていません。

児童生徒一人ひとりに、「社会で自立し、よりよく生きていくために必要な確かな学力」を確実に身に付けさせるためには、基礎学力の定着による学力向上を学校教育での重要な施策として位置づけ、引き続き、学校・家庭・地域・教育委員会の四者が情報を共有しながら、解決のための取組を継続していかねばならないと考えています。

2 調査の目的(文部科学省)

- ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- ◇ 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- ◇ このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

3 斜里町教育委員会の見解

- (1) 調査目的や調査結果が学力の特定の一部であることや学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえた上で、その指標となる児童生徒の学力の実態を学校・家庭・地域・教育委員会それぞれが共有することで四者が一体となり、児童生徒の教育環境や学校（授業）改善につなげていかねばなりません。
- (2) そのために、これまで公表している調査結果の大まかな傾向に加え、斜里町の教科別平均正答率を数値で明らかにするとともに、分析結果、今後の改善策なども分かりやすくまとめて公表することによって、四者が一体となった取組みが推進・強化され、町民の児童生徒の学習習慣や生活習慣についての意識も高まることになると考えています。
- (3) さらに、教育委員会から町民への説明責任を果たすことで、地域ぐるみの学力向上の取組みが可能になると考えています。
- (4) 教育委員会では、全国学力・学習状況調査結果をもとに斜里町の児童生徒の状況を検証し、教育施策の改善に努めるため、毎年、平均正答率を大まかな数値傾向を用いて町議会やPTA関係者への説明・報告及び児童生徒質問紙調査結果の主要項目数値の公開を今後も継続します。また、平成25年度からは「斜里町学力向上推進計画」においても調査結果と分析結果、今後の施策等を明らかにしています。

4 公表の方法

- (1) 文部科学省からの結果公表後、直近の定例議会町政報告で町長から「大まかな数値」を用いて概要を報告します。
- (2) 斜里町の平均正答率と児童生徒質問紙調査の主な項目の数値及び分析結果を「結果概要報告書」として、教育委員会が町 HP に公表します。また、生涯学習だより「おじろ通信」などでも概要を公表します。
- (3) 北海道教育委員会から公表要請のある平均正答率の数値を含む市町村結果について「結果概要」の範囲で情報提供(同意)します。

5 調査の概要

- (1) 実施期日 教科に関する調査：令和6年4月18日(木)
児童質問調査：令和6年4月23日(火)
生徒質問調査：令和6年4月11日(木)斜里中、12日(金)知床ウトロ
※児童生徒質問調査は、オンラインによる回答方式で実施
- (2) 参加状況 町立小学校2校 町立中学校1校 町立義務教育学校1校
小学校、義務教育学校前期課程の第6学年の児童 78名
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第9学年の生徒 78名
- (3) 教科に関する調査(国語、算数・数学)の出題範囲・内容
出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおり。
 - ①身につけておかなければ、後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力等にかかわる内容※調査問題では、上記①と②を一体的に問う問題が出題されている。
- (4) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査で、例えば、国語・算数・数学への興味関心、授業内容の理解度、I T C機器の活用、家庭学習時間の状況等を問う。
小学校、義務教育学校前期課程6年生は児童質問紙、中学校3年生、義務教育学校後期課程9年生は生徒質問紙として実施し、小学校63項目、中学校65項目の質問で、児童生徒の活用するI C T端末を用いたオンラインでの回答をする。

6 調査結果の概要

(1) 総 評

- ◇ 斜里町の学力向上の基本的な考え方は、正答数の少ない層の割合を下げることで底上げを図り、全体としての学力傾向を示す平均正答率が向上することをめざすことです。
このことを踏まえ、令和6年度は、以下の総括目標を掲げながら取り組んできました。

令和6年度学力向上に関する総括目標(斜里町学力向上推進計画I)

- ① 学力が十分身につけていない層への学習サポート等の取組を重点に行い、「令和6年度全国学力・学習状況調査」において、『全国の正答数の少ない層』と同じ層が、全ての教科で、全道との差を5.0以下、全国との差を8.0以下にする。
- ② 「令和6年度全国学力・学習状況調査」において、各教科の『平均正答率』が、全ての教科で全道との差を5.0以下、全国との差を8.0以下にする。

(2) 令和6年度学力向上推進計画Iの総括目標①について

「全国の正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童生徒の割合は、小学校の国語・算数は令和5年度と比較すると割合が増加しており、全道との差は5.0以上となり、全国との差は8.0以上になりました。また、中学校の国語・数学はともに令和5年度と比較すると割合は減少しており、国語は達成しましたが、数学は全道との差は5.0以上となり、全国との差は8.0以上になりました。

これらのことから、総括目標①を達成することはできませんでした。

「全国の正答数の少ない層」と同じ範囲に含まれる児童生徒の割合について

※「全国の正答数の少ない層」とは、全国の平均正答率で下位のおよそ25%相当に含まれる正答問題数を基準として、その基準内に含まれる児童・生徒の割合を示したものです。(単位：%)

小学校・義務教育学校前期課程6年生の状況 (単位：%)

	国語	算数
全 国	33.5 【R5 33.2】 8.0問/14問	25.9 【R5 25.7】 7.0問/16問
全 道	35.3 【R5 35.9】	29.5 【R5 28.3】
斜 里 町	64.2 【R5 40.7】	53.7 【R5 30.6】
全国との差 (町-国)	30.7↑ 【R5 7.5↑】	27.8↑ 【R5 4.9↑】
全道との差 (町-道)	28.9↑ 【R5 4.8↑】	24.2↑ 【R5 2.3↑】
R5斜里町とR6斜里町との差	23.5↑	23.1↑

⇒全国との比較では、国語で30.7、算数で27.8上回りました。全道との比較では、国語で28.9、算数で24.2上回りました。令和5年度の斜里町と比較すると、国語は23.5、算数は23.1上回りました。

中学校3年生・義務教育学校後期課程9年生の状況 (単位：%)

	国語	数学
全 国	26.5 【R5 25.6】 6.0問/15問	27.5 【R5 25.0】 5.0問/16問
全 道	27.7 【R5 26.2】	29.8 【R5 27.6】
斜 里 町	28.3 【R5 34.4】	43.6 【R5 36.7】
全国との差 (町-国)	1.8↑ 【R5 8.8↑】	16.1↑ 【R5 11.7↑】
全道との差 (町-道)	0.6↑ 【R5 8.2↑】	13.8↑ 【R5 9.1↑】
R5斜里町とR6斜里町との差	6.1↓	6.9↑

⇒ 全国との比較では、国語で1.8、数学で16.1上回りました。全道との比較では、国語で0.6、数学で13.8上回りました。令和5年度の斜里町と比較すると、国語で6.1の改善が見られ、数学で6.9上回りました。

※学校は、調査・分析結果を校内だけでなく、PTA や学校運営協議会と共有する必要があります。具体的には、デジタルドリル等のICTを活用し、児童生徒の理解度を個別に把握することに努め、授業改善を進める必要があります。また、家庭学習の習慣化に一層取り組むことで「全国の正答数の少ない層」と同じ層の減少を実現していく必要があります。

(3) 令和6年度 学力向上に関する総括目標②について

平均正答率では、小学校は全教科で全国との差が8.0以上、全道との差が5.0以上になりました。中学校では国語で目標を達成して、数学は全国との差で達成しましたが、全道との差は5.0以上となりました。

これらのことから、総括目標②を達成することはできませんでした。

教科別平均正答率について

小学校・義務教育学校前期課程6年生の状況 (単位：%)

	国語	算数
全 国	67.7 【R5 67.2】	63.4 【R5 62.5】
全 道	67.0 【R5 66.0】	61.0 【R5 61.0】
斜 里 町	52.0 【R5 66.0】	46.0 【R5 58.0】
全国との差(町-国)	15.7 ↓ 【R5 1.2↓】	17.4 ↓ 【R5 4.5↓】
全道との差(町-道)	15.0 ↓ 【R5 0.0→】	15.0 ↓ 【R5 3.0↓】
R5全国との差の比較	14.5 ↓	12.9 ↓
R5全道との差の比較	15.0 ↓	12.0 ↓

⇒ 令和6年度は、全国との比較では、国語で15.7、算数で17.4下回りました。全道との比較では、国語で15.0、算数で15.0下回りました。令和5年度の全国・全道との差(町-国・道)と今年度の全国・全道との差(町-国・道)を比較すると、国語では、全国との比較で14.5差が広がり、全道との比較で15.0差が広がりました。算数では、全国との比較で12.9差が広がり、全道との比較では12.0差が広がりました。

中学校3年生・義務教育学校後期課程9年生の状況 (単位：%)

	国語		数学	
全 国	58.1	【R5 69.8】	52.5	【R5 51.0】
全 道	58.0	【R5 69.0】	51.0	【R5 49.0】
斜 里 町	55.0	【R5 67.0】	45.0	【R5 43.0】
全国との差(町-国)	3.1 ↓	【R5 2.8↓】	7.5 ↓	【R5 8.0↓】
全道との差(町-道)	3.0 ↓	【R5 2.0↓】	6.0 ↓	【R5 6.0↓】
R5 全国との差の比較	0.3 ↓		0.5 ↑	
R5 全道との差の比較	1.0 ↓		0.0 →	

⇒ 令和6年度は、全国との比較では、国語で3.1、数学で7.5下回りました。全道との比較では、国語で3.0、数学で6.0下回りました。令和5年度の差(町-国・道)と今年度の差(町-国・道)を比較すると、国語では、全国との比較で0.3差が広がり、全道との比較では1.0差が広がりました。数学では、全国との比較で0.5差が狭まり、全道との比較では差がありませんでした。

※ 昨年度と比較して、低下傾向にあり、令和6年度の斜里町の学力向上に関する総括目標を小学校等では、全ての教科で達成できず、中学校等では、「国語」と「数学の全国との差」で達成できました。

小学校は過去3年間ほど改善傾向にありましたが、今年度は全教科で課題が見られ、目標を達成するには至っていません。

また、従来からの課題であった「数学」が改善傾向にありますが、目標を達成するには至っていません。

教育課程検討委員会等と連携し、令和7年度斜里町学力向上に関わる総括目標を設定するとともに、より実効性のある学力向上施策を推進してまいります。各学校においては、調査結果を多面的に分析し、ICT教材や機器を有効に活用しながら、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めるとともに、児童生徒の学習意欲を高め、個の学びに応じた学習サポート、家庭学習の習慣化を図る必要があります。さらに、家庭や地域と連携した生活習慣・読書習慣等の改善・充実等を内容とする学校改善プラン(学力向上)を作成し、実行することも大切です。

(4) 問題形式(選択式・短答式・記述式)について

【小学校国語 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備 考
2 二	斜里町	41.0	12.8	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	55.5	5.3	
	全国	56.6	4.9	
3 三	斜里町	57.7	25.6	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	72.9	12.6	
	全国	72.6	12.6	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備 考
斜里町	49.4	19.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	64.2	9.0	
全国	64.6	8.8	

【小学校算数 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備 考
2 (1)	斜里町	35.9	12.8	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	53.8	3.6	
	全国	56.9	3.4	
3 (4)	斜里町	57.7	2.6	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	71.3	1.8	
	全国	72.0	1.8	
4 (3)	斜里町	16.7	5.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	26.1	2.4	
	全国	31.0	2.4	
5 (3)	斜里町	32.1	23.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	42.0	13.5	
	全国	44.0	12.6	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備 考
斜里町	35.6	10.9	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
全道	48.3	5.3	
全国	51.0	5.1	

各教科の論理的な思考力・判断力・表現力等の総合的な力が試される記述式の問題では、小学校国語で、全国・全道と比べると正答率の平均では、15.2%・14.8%下回り、無解答率の平均では10.4%・10.2%上回りました。算数では、全国・全道と比べると正答率の平均では、15.4%・12.7%下回り、無解答率の平均では5.9%・5.6%上回りました。

全教科において、記述式問題の正答率は下回り、無回答率は上回る結果となりました。

【中学校国語 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備 考
1 四	斜里町	38.5	12.8	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	42.9	10.7	
	全国	44.7	9.9	
2 四	斜里町	39.7	5.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を下回りました。
	全道	42.4	9.5	
	全国	42.6	8.4	
3 四	斜里町	42.3	14.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を下回りました。
	全道	46.9	18.2	
	全国	49.3	15.0	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備 考
斜里町	40.2	10.7	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を下回りました。
全道	44.1	12.8	
全国	45.5	11.1	

【中学校数学 記述式問題の正答率・無解答率】

問題番号		正答率(%)	無解答率(%)	備 考
6 (2)	斜里町	32.1	30.8	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	34.5	26.9	
	全国	35.9	23.5	
6 (3)	斜里町	32.1	37.2	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	39.5	32.8	
	全国	41.8	29.6	
7 (2)	斜里町	20.5	34.6	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	24.4	33.7	
	全国	25.9	29.4	
8 (2)	斜里町	14.1	23.1	正答率は全国・全道を下回り、無回答率は全国・全道を上回りました。
	全道	16.2	20.7	
	全国	17.1	16.4	

9 (1)	斜里町	24.4	43.6	正答率は全国・全道を下回り、 無回答率は全国・全道を上回 りました。
	全道	24.5	37.6	
	全国	25.8	33.6	

○正答率と無解答率の平均

	正答率(%)	無解答率(%)	備 考
斜里町	24.6	33.9	正答率は全国・全道を下回り、無回答率 は全国・全道を上回りました。
全道	27.8	30.3	
全国	29.3	26.5	

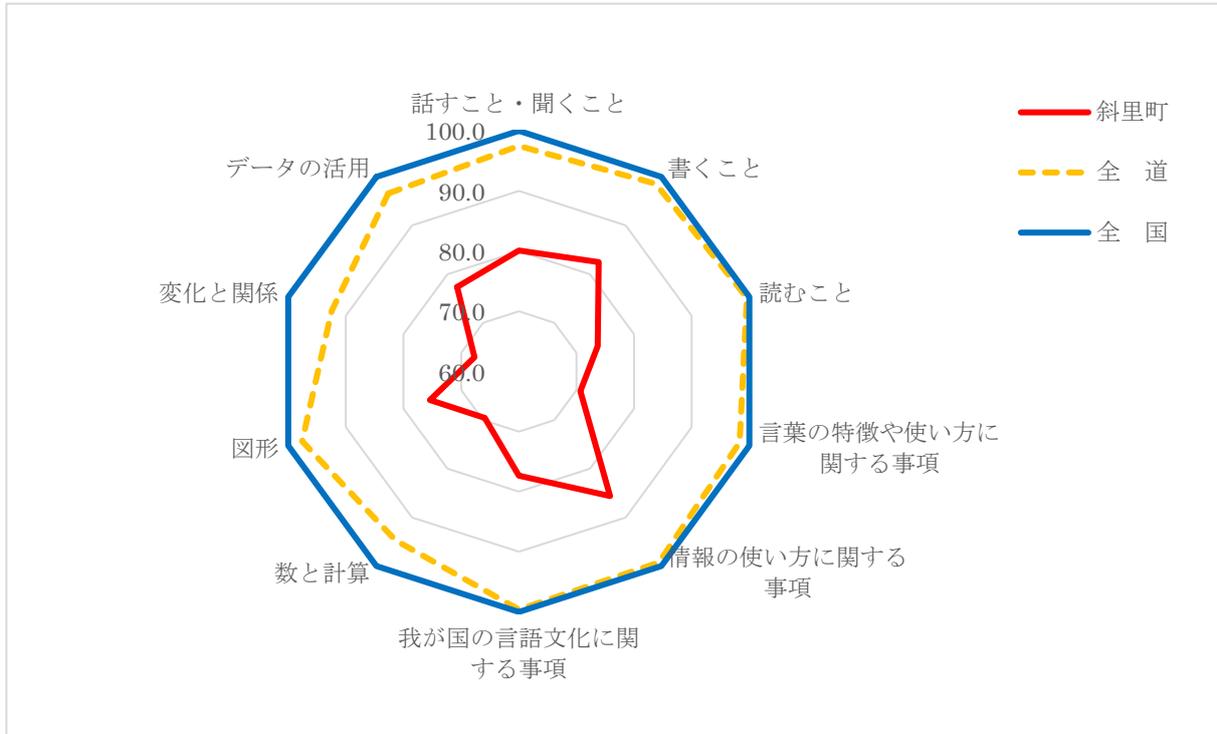
中学校国語では、全国・全道と比べると正答率の平均では、5.3%・3.9%下回り、無解答率の平均では0.4%・2.1%下回りました。数学では、全国・全道と比べると正答率の平均では4.7%・3.2%下回り、無回答率の平均では、7.4%・3.6%上回りました。

国語において、記述式問題の正答率は低くなりましたが、無回答率は低く改善が見られました。数学での記述式問題の正答率は低く、無回答率が高かったことから、課題となっています。

(5) 教科全体の状況

ア 小学校・義務教育学校前期課程6年生

※下のグラフは全国の領域別の平均正答率を100として、北海道及び斜里町とを比較したものです。



(ア) 国語の領域ごとの平均正答率では、「情報の扱い方に関する事項」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。()は全国との比較です。

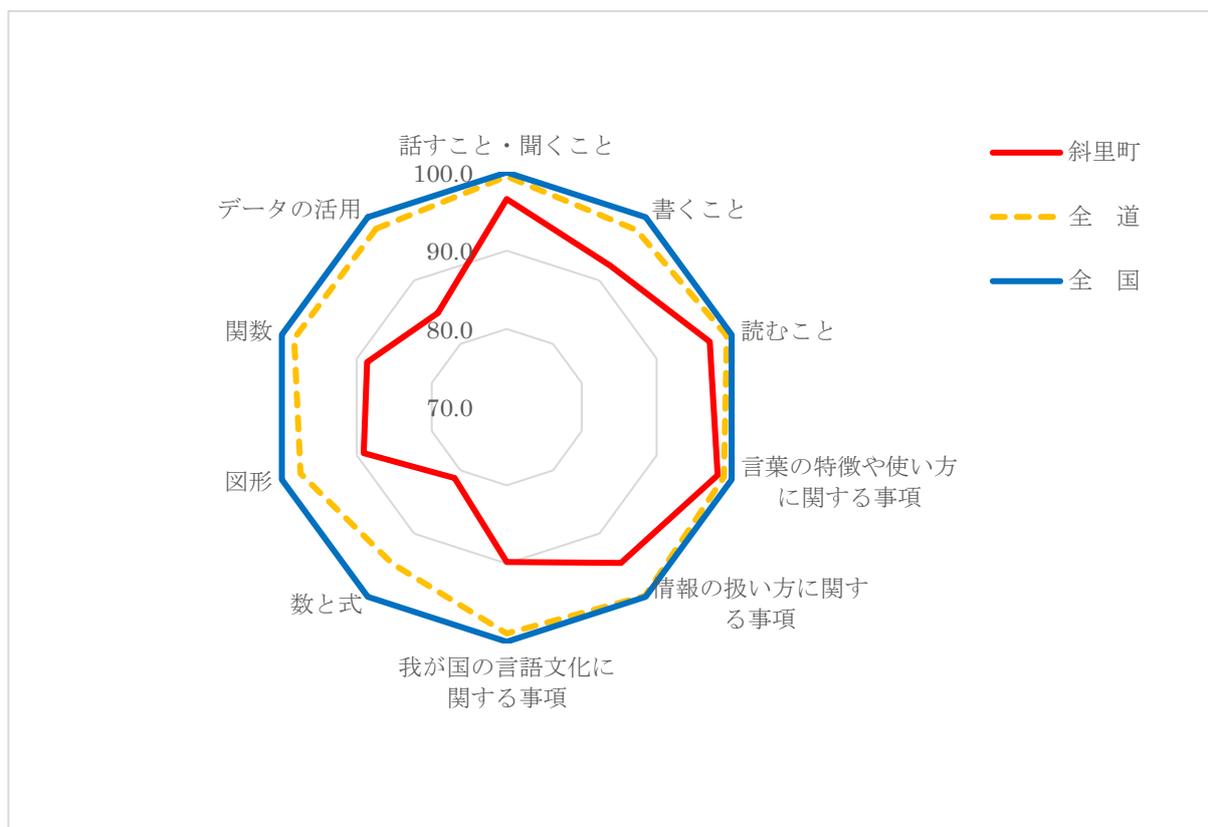
学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
話すこと・聞くこと	47.9(80.1)	58.3(97.5)	59.8(100)
書くこと	56.4(82.5)	67.4(98.5)	68.4(100)
読むこと	52.1(73.7)	70.4(99.6)	70.7(100)
言葉の特徴や使い方に関する事項	45.5(70.2)	63.3(98.3)	64.4(100)
情報の扱い方に関する事項	74.4(85.6)	86.3(99.3)	86.9(100)
我が国の言語文化に関する事項	57.7(77.3)	74.3(99.6)	74.6(100)

(イ) 算数の領域ごとの平均正答率では、「データの活用」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
数と計算	45.9(69.5)	62.5(94.7)	66.0(100)
図形	50.0(75.4)	64.7(97.6)	66.3(100)
変化と関係	35.0(67.7)	47.8(92.5)	51.7(100)
データの活用	47.8(77.3)	59.7(96.6)	61.8(100)

イ 中学校3年生・義務教育学校後期課程9年生

※下のグラフは全国の領域別の平均正答率を100として、北海道及び斜里町とを比較したものです。



(ア) 国語の領域ごとの平均正答率では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
話すこと・聞くこと	56.8(96.6)	58.5(99.5)	58.8(100)
書くこと	60.3(92.3)	64.0(98.0)	65.3(100)
読むこと	46.5(97.1)	47.6(99.4)	47.9(100)
言葉の特徴や使い方に関する事項	58.1(98.1)	58.6(99.0)	59.2(100)
情報の扱い方に関する事項	56.4(94.6)	59.5(99.8)	59.6(100)
我が国の言語文化に関する事項	67.9(89.8)	74.8(98.9)	75.6(100)

(イ) 数学の領域ごとの平均正答率では、「図形」が全国・全道に最も近づきましたが、全国・全道と比べて、全領域で下回りました。

学習指導要領の領域等(平均正答率%)	斜里町	全道	全国
数と式	41.5(81.2)	48.4(94.7)	51.1(100)
図形	35.9(89.1)	39.3(97.5)	40.3(100)
関数	53.8(88.6)	59.7(98.4)	60.7(100)
データの活用	47.1(84.9)	54.5(98.2)	55.5(100)

令和6年度全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙調査結果について

1 児童質問紙（小学校・義務教育学校前期課程6年生）

（1）基本的生活習慣等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率（％）		道・国との比較	町経年変化		
①	(1) 朝食を毎日食べていますか	1 している	町	91.0		R3	86.1	
		2 どちらかといえば、 している	道	92.0	-1.0	R4	91.8	
			国	93.7	-2.7	R5	91.8	
	(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝 ていますか	1 している	町	78.2		R3	82.3	
		2 どちらかといえば、 している	道	82.0	-3.8	R4	84.2	
			国	82.9	-4.7	R5	81.7	
	(3) 毎日、同じくらいの時刻に起 きていますか	1 している	町	92.3		R3	84.8	
		2 どちらかといえば、 している	道	91.0	1.3	R4	89.5	
			国	91.6	0.7	R5	92.8	
	(4) 学校の授業時間以外に、普段（月から金） 1日どれくらいの時間、PC・タブレットな どのICT機器を、勉強のために使ってい ますか（遊びなどは除く）	1 3時間以上	町	28.2		R3	36.7	
			道	21.2	7.0	R4	26.3	
			国	19.8	8.4	R5	20.4	
		4 30分以上、1時間より少ない	町	21.8				
			道	26.3	-4.5			
			国	24.4	-2.6	R5	23.5	
		5 30分より少ない	町	32.1				
			道	29.1	3.0			
			国	29.9	2.2	R5	40.8	
		学校の授業時間以外に、普段（月から金） 1日どれくらいの時間、PC・タブレットな どのICT機器を、勉強のために使ってい ますか（遊びなどは除く）	まったく使っていない	町	17.9			
				道	23.4	-5.5		
				国	25.9	-8.0	R5	15.3
	(5) 普段（月～金）1日どれくらいの時間テ レビゲーム（コンピューターゲーム、携 帯式ゲーム、スマートフォン等を使う ゲームを含む）をしますか	1 4時間以上	町	75.6		R3	63.3	
		2 3時間以上、4時間より少ない	道	55.6	20.0	R4	60.6	
			国	49.2	26.4	R5		
(6) 普段（月～金）1日どれくらいの時 間携帯電話やスマートフォンでSNS や動画視聴などをしますか（学習や ゲームをする時間は除く）	1 4時間以上	町	59.0		R3			
	2 3時間以上、4時間より少ない	道	39.3	19.7	R4	50.0		
		国	33.8	25.2	R5			
(7) 携帯電話・スマートフォンやコン ピューターの使い方について、家 の人と約束したことを守ってい ますか	1 きちんと守っている	町	66.7		R3	64.6		
	2 だいたい守っている	道	72.3	-5.6	R4	80.3		
		国	71.1	-4.4	R5			
(8) 健康に過ごすために、授業で学習 したことや保健室の先生などから 教えられたことを、普段の生活に 役立っていますか	1 きちんと守っている	町	77.0		R3			
	2 だいたい守っている	道	80.7	-3.7	R4			
		国	82.3	-5.3	R5			

【評価点】

- (3)「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」に肯定的な回答をした斜里町の児童数の割合は、全国の児童数の割合・全道の児童数の割合を上回っている。
- (4)「学校の授業時間以外に、普段（月から金）1日どれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか」に「1時間以上」との回答は、全国・全道を上回っている。

【課題点】

- (1)「朝食を毎日食べていますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は95%以上としているが、91%であったので目標を達成できなかった。
- (5)「普段（月～金）1日どれくらいの時間テレビゲームをしますか」に「2時間以上」との回答は、全国・全道を上回っている。
- (6)「普段（月～金）1日どれくらいの時間携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか」に「2時間以上」との回答は、全国・全道を上回っている。
- (7)「携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回っている。
- (8)「健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回っている。

※「ICT機器を活用した家庭学習時間」が増えている。
「テレビゲームの時間」「SNSや動画視聴の時間」に課題が見られる。

(2) 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
②	(9) 自分には、よいところがあると思いますか	1 当てはまる	町 69.2		R3 77.2
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 82.4	-13.2	R4 77.7
			国 84.1	-14.9	R5 73.5
	(10) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	1 当てはまる	町 84.6		R3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 88.8	-4.2	R4 90.8
			国 89.9	-5.3	R5 85.7
	(11) 将来の夢や目標を持っていますか	1 当てはまる	町 79.5		R3 83.5
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 81.6	-2.1	R4 85.6
		国 82.4	-2.9	R5 86.7	
(12) 人が困っているときは、進んで助けていますか	1 当てはまる	町 89.8		R3 84.8	
	2 どちらかといえば、当てはまる	道 92.6	-2.8	R4 94.7	
		国 92.7	-2.9	R5 91.8	
(13) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	1 当てはまる	町 96.1		R3 96.2	
	2 どちらかといえば、当てはまる	道 97.3	-1.2	R4 97.4	
		国 96.7	-0.6	R5 97.9	
(14) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人いつでも相談できますか	1 当てはまる	町 64.1		R3	
	2 どちらかといえば、当てはまる	道 64.3	-0.2	R4 67.1	
		国 67.1	-3.0	R5 67.3	
(15) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	1 当てはまる	町 89.7		R3 96.2	
	2 どちらかといえば、当てはまる	道 96.0	-6.3	R4 97.4	
		国 95.9	-6.2	R5 96.9	

②	(16)	学校に行くのは楽しいと思 いますか	1 当てはまる	町	73.1		R3	88.6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	81.8	-8.7	R4	88.2
				国	84.8	-11.7	R5	85.7
	(17)	自分と違う意見について考え るのは楽しいと思えますか	1 当てはまる	町	79.5		R3	78.5
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	74.4	5.1	R4	77.6
				国	75.8	3.7	R5	74.5
	(18)	友達関係に満足していますか	1 当てはまる	町	80.8		R3	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	89.5	-8.7	R4	
				国	91.1	-10.3	R5	90.8
	(19)	普段の生活の中で、幸せな気 持ちになることはどれくらい ありますか	1 よくある	町	85.9		R3	
			2 ときどきある	道	90.9	-5.0	R4	
				国	91.7	-5.8	R5	91.9

【評価点】

(17)「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか」の肯定的評価は、全国を上回った。

【課題点】

(14)「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%以上としているが、64.1%であったので目標を達成できなかった。

(9)「自分には、よいところがあると思えますか」、(10)「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思えますか」、(15)「人の役に立つ人間になりたいと思えますか」、(16)「学校に行くのは楽しいと思えますか」、(18)「友達関係に満足していますか」、(19)「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」に肯定的な回答をした児童の割合は、全国・全道を下回った。

※「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか」が向上している。

自尊感情、自己肯定感、自己有用感に課題が見られる。

(3) 学習習慣、学習環境等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化			
③	(20) 新	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	1 当てはまる	町	76.9		R3	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	79.8	-2.9	R4	
				国	80.7	-3.8	R5	
	(21)	授業時間以外に、普段(月～金)どれくらい勉強しますか(学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む)	1 3時間以上	町	34.6		R3	51.9
			2 2時間以上、3時間より少ない	道	52.4	-17.8	R4	47.4
				国	54.6	-20.0	R5	48.0
	(22)	土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか(学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む)	1 4時間以上	町	15.5		R3	30.4
			2 3時間以上、4時間より少ない	道	16.2	-0.7	R4	17.1
				国	21.5	-6.0	R5	19.4
	(23)	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)	1 0～10冊	町	83.3		R3	59.5
			2 11～25冊	道	66.1	17.2	R4	73.6
				国	68.1	15.2	R5	56.1
		あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)	4 101～200冊	町	16.7		R3	40.5
			5 201～500冊	道	33.9	-17.2	R4	26.3
				国	31.9	-15.2	R5	43.8

③	(24)	新聞を読んでいますか	1	ほぼ毎日読んでいる	町	7.7		R3	16.5
			2	週に1～3回程度読んでいる	道	10.2	-2.5	R4	13.1
					国	11.6	-3.9	R5	17.3
		新聞を読んでいますか	3	月に1～3回	町	92.3		R3	58.2
			4	ほとんど、または、まったく読まない	道	89.7	2.6	R4	67.1
					国	88.4	3.9	R5	82.7

【課題点】

(20)「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

(21)「授業時間以外に、普段（月～金）どれくらい勉強しますか」に「1時間以上」と回答した児童は、全国・全道を下回った。

(22)「土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか」に「2時間以上」と回答した児童は、全国・全道を下回った。

(23)「あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか」に「100冊以下」と回答した児童は、全国・全道を上回り、「101冊以上」との回答は、全国・全道を下回った。

※家庭で1時間以上学習している児童の割合は、目標が55%に対して34.6%であり、目標を達成できなかった。また、週末の家庭学習時間にも課題が見られる。

家庭と連携して、家庭での学習課題や学習計画の立て方や学び方を指導するなど、家庭学習が習慣となる取り組みの継続が望まれる。

(4) 地域や社会に関わる活動の状況等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化				
④	(25)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	1	当てはまる	町	83.4		R3	73.4
			2	どちらかといえば、当てはまる	道	83.3	0.1	R4	67.1
					国	83.5	-0.1	R5	77.6
	(26)-1	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	1	家で勉強や読書をしている	町	38.5		R3	
					道	50.6	-12.1	R4	42.1
					国	49.3	-10.8	R5	
	(26)-2	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	2	放課後子供教室や放課後児童クラブ（学童保育）に参加している	町	10.3		R3	
					道	6.3	4.0	R4	3.9
					国	5.7	4.6	R5	
	(26)-3	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	3	地域の活動に参加している（地域学校協働本部や地域住民などによる学習・体験プログラムを含む）	町	7.7		R3	
					道	3.5	4.2	R4	3.9
					国	4.4	3.3	R5	
(26)-4	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	4	学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	町	10.3		R3		
				道	15.9	-5.6	R4	10.5	
				国	24.4	-14.1	R5		

④	(26)-5	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	5 習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	町	55.1		R3	36.8
				道	33.3	21.8	R4	
				国	38.2	16.9	R5	
	(26)-6	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	6 スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	町	30.8		R3	50.0
				道	45.5	-14.7	R4	
				国	46.7	-15.9	R5	
	(26)-7	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	7 家でテレビや動画を見たり、ゲーム、SNSを利用したりしている	町	91.0		R3	80.3
				道	83.3	7.7	R4	
				国	79.1	11.9	R5	
	(26)-8	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	8 家族と過ごしている	町	73.1		R3	75.0
				道	66.1	7.0	R4	
				国	65.6	7.5	R5	
	(26)-9	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	9 友達と遊んでいる	町	64.1		R3	67.1
				道	66.6	-2.5	R4	
				国	64.2	-0.1	R5	

【評価点】

(25)「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%以上としているが、83.4%であったので目標を達成できた。また、昨年を上回った。

(26)-3「地域の活動に参加している」児童は、全国・全道を上回った。

(26)-5「放課後や週末に、習い事をしている」児童は、全国・全道を上回った。

(26)-8下「放課後や週末に、家族と過ごしている」児童は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(26)-1「放課後や週末に、家で勉強や読書をしている」児童、(26)-4「放課後や週末に、学習塾など学校や家以外の場所で勉強している」児童、(26)-6「放課後や週末に、スポーツをしている」児童は、全国・全道を下回った。

(26)-7「放課後や週末に、家でテレビや動画を見たり、ゲーム、SNSを利用したりしている」児童は、全国・全道を上回った。

※地域との関わりが継続されていて、よい傾向である。

一方、放課後や週末の家庭学習や読書に課題が見られる。

また、スポーツ以外の習い事をしている児童が増えた。

(5) ICTを活用した学習状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)		道・国との比較	町経年変化	
⑤	(27)	1 ほぼ毎日 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	町	56.4		R3	19.0
			道	32.5	23.9	R4	47.4
			国	25.3	31.1	R5	30.6
		2 週3回以上 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	町	33.3		R3	45.6
			道	35.6	-2.3	R4	38.2
			国	34.2	-0.9	R5	54.1

⑤	(27)	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	3 週1回以上	町	6.4		R3	11.8
				道	22.9	-16.5	R4	11.8
				国	26.0	-19.6	R5	12.2
	(28) -1 新	5年生までICT機器を活用することについて、(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	91.0		R3	
				道	86.4	4.6	R4	
				国	85.5	5.5	R5	
	(28) -2 新	5年生までICT機器を活用することについて、(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	89.8		R3	
				道	93.5	-3.7	R4	
国				92.1	-2.3	R5		
(28) -3 新	5年生までICT機器を活用することについて、(3)楽しみながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	87.2		R3		
			道	86.1	1.1	R4		
			国	86.0	1.2	R5		
(28) -4 新	5年生までICT機器を活用することについて、(4)画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	91.0		R3		
			道	90.0	1.0	R4		
			国	89.8	1.2	R5		
(28) -5 新	5年生までICT機器を活用することについて、(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	82.0		R3		
			道	78.7	3.3	R4		
			国	79.2	2.8	R5		
(28) -6 新	5年生までICT機器を活用することについて、(6)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	89.7		R3		
			道	87.0	2.7	R4		
			国	86.1	3.6	R5		
(28) -7 新	5年生までICT機器を活用することについて、(7)友達と協力しながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町	88.5		R3		
			道	87.3	1.2	R4		
			国	87.1	1.4	R5		

【評価点】

(27)「5年生までに受けた授業で、ICT機器を、どの程度使用しましたか」に「ほぼ毎日」との回答は、全国・全道、そして、昨年を上回った。

(28)-1「5年生までICT機器を活用することについて、(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」、(28)-3「(3)楽しみながら学習を進めることができる」～(28)-7「(7)友達と協力しながら学習を進めることができる」までの肯定的回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(28)-2「5年生までICT機器を活用することについて、(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる」と回答した児童は、全国・全道を下回った。

※授業において、ICT機器が積極的に活用されている。

また、学習の基盤である情報活用能力が着実に育成されている。

(6) 主体的・対話的で深い学びの観点からの授業改善に関する取組状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)		道・国との比較	町経年変化	
㊦	(29) 5年生までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	1 発表していた	町	60.3		R3	83.5
		2 どちらかといえば、発表していた	道	68.2	-7.9	R4	72.4
			国	67.6	-7.3	R5	73.5
	(30) 5年生までの授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	1 当てはまる	町	73.1		R3	87.3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	81.4	-8.3	R4	80.3
			国	81.9	-8.8	R5	86.8
	(31) 5年生までの授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる行動を行っていましたか	1 当てはまる	町	78.2		R3	79.7
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	78.8	-0.6	R4	81.5
			国	79.6	-1.4	R5	75.5
	(32) 5年生までの授業では、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	1 当てはまる	町	84.6		R3	92.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	84.1	0.5	R4	85.5
			国	84.3	0.3	R5	80.6
	(33) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	1 当てはまる	町	85.9		R3	91.1
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	86.7	-0.8	R4	85.5
			国	86.3	-0.4	R5	88.8
	(34) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	1 当てはまる	町	70.5		R3	70.8
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	79.5	-9.0	R4	80.3
			国	80.8	-10.3	R5	79.6
	(35) 新 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思えますか	1 当てはまる	町	73.1		R3	
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	82.7	-9.6	R4	
			国	83.7	-10.6	R5	
	(36) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	1 当てはまる	町	84.6		R3	
		2 どちらかといえば、当てはまる	道	86.7	-2.1	R4	
			国	87.9	-3.3	R5	91.8
(37) 新 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	1 当てはまる	町	83.3		R3		
	2 どちらかといえば、当てはまる	道	91.2	-7.9	R4		
		国	91.6	-8.3	R5		

【評価点】

(32)「5年生までの授業では、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」の肯定的評価は、昨年を上回った。

【課題点】

(30)「5年生までの授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は85%以上としているが、73.1%であったので目標を達成できなかった。

(29)「5年生までの授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」、(34)「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」、(35)「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか」、(37)「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※「自分で考え、自分から取り組む活動」「工夫して発表する活動」「次の学習につなげる活動」「実生活に結びつける活動」「協力しながら課題に取り組む活動」に課題が見られる。

「思考力、判断力、表現力等」の育成を学習過程に位置づけ、今後も「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が望まれる。

(7) 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑦	(38) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	1 当てはまる	町 83.3	1.6	R3 82.3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 81.7		R4 89.5
			国 81.3		R5 80.6
	(39) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	1 当てはまる	町 84.6	1.9	R3 91.1
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 82.7		R4 82.9
			国 84.2		R5 86.7
	(40) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	1 当てはまる	町 82.1	0.2	R3 84.8
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 81.9		R4 86.8
			国 82.5		R5 84.7
	(41) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	1 当てはまる	町 87.1	-1.2	R3 93.7
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 88.3		R4 93.4
			国 88.2		R5 87.8

【評価点】

(38)「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」、(39)「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(41)「道徳」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※総合的な学習の時間や学級活動の充実した取り組みを継続しながら、道徳の授業改善が望まれる。

(8) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等 (国語)

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
⑧	(42) 国語の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 65.4		R3 56.0
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 61.9	3.5	R4 52.7
			国 62.0	3.4	R5 61.2
	(43) 国語の勉強は大切だと思いますか	1 当てはまる	町 94.9		R3 94.9
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 95.1	-0.2	R4 96.0
			国 94.5	0.4	R5 92.8
	(44) 国語の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町 83.4		R3 86.1
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 85.8	-2.4	R4 94.8
			国 86.3	-2.9	R5 83.7
	(45) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町 91.0		R3 93.7
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 93.6	-2.6	R4 100.0
			国 93.2	-2.2	R5 90.8
	(46) 新 国語の授業で、違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理していますか	1 当てはまる	町 76.9		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 77.6	-0.7	R4
			国 78.3	-1.4	R5
	(47) 新 国語の授業で、目的に応じて、話すために集めた材料を、いくつかのまとまりに分けたり結び付けたりしながら、伝える内容を考えていますか	1 当てはまる	町 79.4		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 79.1	0.3	R4
			国 80.0	-0.6	R5
	(48) 新 国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか	1 当てはまる	町 79.5		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 83.0	-3.5	R4
			国 83.2	-3.7	R5
(49) 国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか	1 当てはまる	町 85.9		R3	
	2 どちらかといえば、 当てはまる	道 84.0	1.9	R4	
		国 84.4	1.5	R5 82.6	

【評価点】

(42)「国語の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は65%以上としているが、65.4%であったので目標を達成できた。

(49)「国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(44)「国語の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は90%以上としているが、83.4%であったので目標を達成できなかった。

(45)「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」、(48)「国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※国語への興味・関心や「読むこと」の授業改善が進んでいる。

理解や有用性、「伝える活動」に課題が見られる。

(9) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（算数）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
㊸	(50) 算数の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 46.1		R3 77.2
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 57.6	-11.5	R4 60.5
			国 61.0	-14.9	R5 58.2
	(51) 算数の勉強は大切だと思いますか	1 当てはまる	町 89.8		R3 93.7
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 94.1	-4.3	R4 98.7
			国 94.6	-4.8	R5 89.8
	(52) 算数の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町 69.2		R3 92.4
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 78.3	-9.1	R4 84.2
			国 82.1	-12.9	R5 82.6
	(53) 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町 83.3		R3 94.9
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 93.7	-10.4	R4 96.0
			国 94.1	-10.8	R5 90.8
	(54) 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	1 当てはまる	町 65.4		R3 77.2
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 76.1	-10.7	R4 84.2
			国 77.9	-12.5	R5
	(55) 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	1 当てはまる	町 65.4		R3 92.4
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 81.7	-16.3	R4 82.9
			国 83.3	-17.9	R5
	新 (56) 算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか	1 当てはまる	町 44.8		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 60.4	-15.6	R4
			国 63.6	-18.8	R5
	新 (57) 算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか	1 当てはまる	町 74.4		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 84.0	-9.6	R4
			国 84.6	-10.2	R5

【課題点】

(50)「算数の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は65%以上としているが、46.1%であったので目標を達成できなかった。

(51)「算数の勉強は大切だと思いますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

(52)「算数の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は85%以上としているが、69.2%であったので目標を達成できなかった。

(53)「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」、(54)「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか」、(55)「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」、(56)「算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか」、(57)「算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※算数への興味・関心や理解、また、普段の生活の中で活用できないか考えたり、あきらめず考えたり、別の解き方を考えたりする活動に課題が見られる。

(10) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（理科）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
10	(58) 理科の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 75.6		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 85.7	-10.1	R4
			国 83.6	-8.0	R5
	新 (59) 自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがありますか	1 当てはまる	町 70.5		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 83.2	-12.7	R4
			国 83.2	-12.7	R5
	(60) 理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	1 当てはまる	町 79.5		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 86.5	-7.0	R4
			国 85.6	-6.1	R5

【課題点】

(58)「理科の勉強は好きですか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

(59)「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがありますか」、(60)「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※理科への興味・関心と「問題を見いだす活動」や「自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てる活動」に課題が見られる。

(11) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（英語）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
11	(61) 英語の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 66.7		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 70.2	-3.5	R4
			国 69.3	-2.6	R5
	(62) 英語の勉強は大切だと思いますか	1 当てはまる	町 85.9		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 91.0	-5.1	R4
			国 92.1	-6.2	R5
	新 (63) 英語の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町 75.6		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 79.0	-3.4	R4
			国 78.3	-2.7	R5

【課題点】

(61)「英語の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%以上としているが、66.7%であったので目標を達成できなかった。

(62)「英語の勉強は大切だと思いますか」、(63)「英語の授業の内容はよく分かりますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※英語への興味・関心や理解が深まる授業改善が望まれる。

(12) 各教科に関する調査の回答状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)		道・国との比較	町経年変化	
(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町	61.5		R3	93.7
			道	79.9	-18.4	R4	77.9
			国	79.1	-17.6	R5	77.6
	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町	24.4		R3	5.1
			道	15.2	9.2	R4	19.5
			国	14.9	9.5	R5	22.4
	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	3 書く問題は全く解答しなかった	町	5.1		R3	1.2
			道	2.2	2.9	R4	1.3
			国	2.2	2.9	R5	0.0
(国2)	解答時間は十分でしたか (45分)	1 時間が余った	町	65.4		R3	83.5
			道	71.9	-6.5	R4	66.3
			国	68.5	-3.1	R5	70.4
	解答時間は十分でしたか (45分)	3 やや足りなかった 4 全く足りなかった	町	25.6		R3	16.4
			道	25.4	0.2	R4	32.5
			国	27.7	-2.1	R5	29.6
(算1)	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町	60.3		R3	88.6
			道	77.6	-17.3	R4	79.2
			国	78.7	-18.4	R5	81.6
	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町	34.6		R3	10.1
			道	18.6	16.0	R4	19.5
			国	16.8	17.8	R5	17.3
	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	3 書く問題は全く解答しなかった	町	2.6		R3	0.0
			道	1.7	0.9	R4	0.0
			国	1.6	1.0	R5	1.0
(算2)	解答時間は十分でしたか (45分)	1 時間が余った	町	78.2		R3	86.1
			道	83.7	-5.5	R4	74.1
			国	84.2	-6.0	R5	86.7
	解答時間は十分でしたか (45分)	3 やや足りなかった 4 全く足りなかった	町	20.5		R3	13.9
			道	14.1	6.4	R4	24.7
			国	13.0	7.5	R5	13.2

【課題点】

(国1)「今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」、(算1)「今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」に「1.全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」との回答が、全国・全道を下回った。

※「書く活動」を計画的に位置づけ、記述力の育成を図る取り組みが望まれる。

※斜里町学力向上推進計画での全国学力・学習状況調査 児童質問紙目標達成状況

1 (1)課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む態度を子どもたちに育む。
小学校「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は85%以上をめざす

↓

73.1%だったので、目標の達成には至らなかった

(2) 国語、算数、英語の学習が好きな子供を育む。

「国語の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は65%以上をめざす

↓

65.4%だったので、目標を達成した

「算数の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は65%以上をめざす

↓

46.1%だったので、目標の達成には至らなかった

「英語の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は70%以上をめざす

↓

66.7%だったので、目標の達成には至らなかった

(3)学校での勉強(授業内容)が「分かる、できる、楽しい」ものにする。

「国語の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は90%以上をめざす

↓

83.4%だったので、目標の達成には至らなかった

「算数の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は85%以上をめざす

↓

69.2%だったので、目標の達成には至らなかった

(4)地域に学び、地域と学ぶ子どもを育む。

「地域や社会を良くするために何かしてみたい」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす。

↓

83.4%だったので、目標を達成した

(5)毎朝、朝ご飯を食べる。(家庭における目標)

「朝食を毎日食べていますか」に、「している」「どちらかといえばしている」は95%以上をめざす。

↓

91.0%だったので、目標の達成には至らなかった

2 生徒質問紙（中学校・義務教育学校後期課程9年生）

（1）基本的生活習慣等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率（％）		道・国との比較	町経年変化	
①	(1) 朝食を毎日食べていますか	1 している	町	84.2		R3	94.4
		2 どちらかといえば、 している	道	89.3	-5.1	R4	90.9
			国	91.2	-7.0	R5	92.2
	(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝 ていますか	1 している	町	79.0		R3	80.0
		2 どちらかといえば、 している	道	79.3	-0.3	R4	77.3
			国	80.7	-1.7	R5	75.6
	(3) 毎日、同じくらいの時刻に起 きていますか	1 している	町	97.3		R3	92.2
		2 どちらかといえば、 している	道	92.3	5.0	R4	97.0
			国	92.5	4.8	R5	88.9
	(4) 授業以外で、普段（月～金）1日どれく らいの時間、スマートフォンやコン ピュータなどのICT機器を、勉強のため に使っていますか	1 3時間以上	町	13.1		R3	17.8
			道	17.0	-3.9	R4	12.1
			国	16.6	-3.5	R5	8.8
		4 30分以上、1時間より少ない	町	15.8		R3	
			道	20.0	-4.2	R4	
			国	19.8	-4.0	R5	18.9
		5 30分より少ない	町	21.1		R3	
			道	33.6	-12.5	R4	
			国	34.8	-13.7	R5	34.4
		6 全く使っていない	町	50.0		R3	18.9
			道	29.1	20.9	R4	24.2
			国	28.4	21.6	R5	37.8
	(5) 普段（月～金）1日どれくらいの時間テ レビゲーム（コンピューターゲーム、携 帯式ゲーム、スマートフォン等を使う ゲームを含む）をしますか	1 4時間以上	町	51.3		R3	53.3
		2 3時間以上、4時間より少ない	道	52.2	-0.9	R4	45.4
			国	48.9	2.4	R5	
(6) 普段（月～金）1日どれくらいの時 間携帯電話やスマートフォンでSNS や動画視聴などをしますか（学習や ゲームをする時間は除く）	1 4時間以上	町	61.9		R3		
	2 3時間以上、4時間より少ない	道	61.1	0.8	R4	54.6	
		国	55.9	6.0	R5		
(7) 携帯電話・スマートフォンやコン ピューターの使い方について、家 の人と約束したことを守っていま すか	1 きちんと守っている	町	65.8		R3	62.2	
	2 だいたい守っている	道	72.8	-7.0	R4	56.0	
		国	72.2	-6.4	R5		
(8) 健康に過ごすために、授業で学習 したことや保健室の先生などから 教えられたことを、普段の生活に 役立てていますか	1 きちんと守っている	町	75.0		R3		
	2 だいたい守っている	道	75.2	-0.2	R4		
		国	76.7	-1.7	R5		

【評価点】

(3)「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」に肯定的な回答をした斜里町の生徒数の割合は、全国の生徒数の割合・全道の生徒数の割合を上回っている。

【課題点】

(1)「朝食を毎日食べていますか」について、斜里町学力向上推進計画では目標を95%以上としているが、84.2%となり目標を達成できなかった。

(4)「授業以外で、普段（月～金）1日どれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか」に「全く使っていない」の回答は、全国・全道を上回っている。

(6)「普段（月～金）1日どれくらいの時間携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか」に「2時間以上」の回答は、全国・全道を上回っている。

(7)「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回っている。

※「ICT機器を活用した家庭学習時間」「SNSや動画視聴の時間」「スマートフォンの使い方の約束」に課題が見られる。

(2) 挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
②	(9) 自分には、よいところがあると思いますか	1 当てはまる	町 88.2		R3 67.8
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 83.0	5.2	R4 69.7
			国 83.3	4.9	R5 70.0
	(10) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	1 当てはまる	町 97.4		R3
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 90.4	7.0	R4 81.8
			国 90.4	7.0	R5 74.5
	(11) 将来の夢や目標を持っていますか	1 当てはまる	町 56.6		R3 64.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 65.4	-8.8	R4 68.2
			国 66.3	-9.7	R5 64.4
	(12) 人が困っているときは、進んで助けていますか	1 当てはまる	町 89.4		R3 84.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 89.2	0.2	R4 91.0
			国 90.1	-0.7	R5 80.0
	(13) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	1 当てはまる	町 97.4		R3 94.4
		2 どちらかといえば、当てはまる	道 95.9	1.5	R4 98.5
			国 95.7	1.7	R5 94.4
(14) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	1 当てはまる	町 65.8		R3	
	2 どちらかといえば、当てはまる	道 64.2	1.6	R4 57.6	
		国 67.5	-1.7	R5 46.7	
(15) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	1 当てはまる	町 100.0		R3 95.6	
	2 どちらかといえば、当てはまる	道 94.9	5.1	R4 95.5	
		国 95.2	4.8	R5 94.4	

②	(16)	学校に行くのは楽しいと思えますか	1 当てはまる	町	82.9		R3	78.9
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	81.2	1.7	R4	77.2
				国	83.8	-0.9	R5	72.2
	(17)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか	1 当てはまる	町	72.4		R3	65.6
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	74.0	-1.6	R4	63.6
				国	76.2	-3.8	R5	64.4
	(18)	友達関係に満足していますか	1 当てはまる	町	92.1		R3	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	89.5	2.6	R4	
				国	90.1	2.0	R5	78.9
	(19)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	1 よくある	町	89.4		R3	
			2 ときどきある	道	89.3	0.1	R4	
				国	89.8	-0.4	R5	90.0

【評価点】

(14)「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は60%以上としているが、65.8%であったので目標を達成できた。

(9)「自分には、よいところがあると思えますか」、(10)「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思えますか」、(13)「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」、(15)「人の役に立つ人間になりたいと思えますか」、(18)「友達関係に満足していますか」の肯定的評価は、全国・全道を上回っている。

【課題点】

(11)「将来の夢や目標を持っていますか」の肯定的評価は、全国・全道を下回っている。

(17)「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか」の肯定的評価は、全国・全道を下回っている。

※自尊感情、自己肯定感、自己有用感の育成が向上している。

「将来の夢や目標を持っていますか」と「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思えますか」に課題が見られる。

(3) 学習習慣、学習環境等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化			
③	(20) 新	1 よくしている	町	79.0		R3		
		2 ときどきしている	道	76.2	2.8	R4		
			国	78.6	0.4	R5		
	(21)	授業時間以外に、普段（月～金）どれくらい勉強しますか（学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む）	1 3時間以上	町	52.6		R3	72.2
			2 2時間以上、3時間より少ない	道	57.0	-4.4	R4	42.4
			3 1時間以上、2時間より少ない	国	64.3	-11.7	R5	34.4
	(22)	土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか（学習塾・家庭教師との学習・インターネット活用等を含む）	1 4時間以上	町	26.3		R3	51.1
			2 3時間以上、4時間より少ない	道	31.3	-5.0	R4	31.8
			3 2時間以上、3時間より少ない	国	36.2	-9.9	R5	26.6

③	(23)	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	1	0～10冊	町	69.7		R3	56.7
			2	11～25冊	道	66.8	2.9	R4	69.7
			3	26～100冊	国	71.0	-1.3	R5	56.6
		あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	4	101～200冊	町	30.3		R3	43.3
			5	201～500冊	道	32.7	-2.4	R4	30.3
			6	501冊以上	国	28.3	2.0	R5	43.4
	(24)	新聞を読んでいますか	1	ほぼ毎日読んでいる	町	7.9		R3	8.9
			2	週に1～3回程度読んでいる	道	7.3	0.6	R4	7.6
					国	7.3	0.6	R5	11.1
		新聞を読んでいますか	3	月に1～3回程度	町	90.8		R3	71.1
			4	ほとんど、または、まったく読まない	道	91.4	-0.6	R4	81.8
					国	91.0	-0.2	R5	88.8

【評価点】

(20)「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回っている。

(24)「新聞を読んでいますか」に「週1～3回程度以上読んでいる」生徒は、全国・全道を上回っている。

【課題点】

(21)「授業時間以外に、普段（月～金）どれくらい勉強しますか」に「1時間以上」と回答した生徒は、全国・全道を下回っている。

(22)「土日等、学校が休みの日にどれくらい勉強しますか」に「2時間以上」と回答した生徒は、全国・全道を下回っている。

※家庭学習は1時間以上学習している生徒の割合は、目標が50%に対して52.6%であり目標を達成した。

しかし、平日・週末の家庭学習はともに、全国・全道を下回っているので、家庭学習が習慣となるように継続した指導が望まれる。

(4) 地域や社会に関わる活動の状況等

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化				
④	(25)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	1	当てはまる	町	75.0		R3	41.1
			2	どちらかといえば、当てはまる	道	73.8	1.2	R4	42.4
					国	76.1	-1.1	R5	58.9
	(26)-1	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	1	学校の部活動に参加している	町	75.0		R3	
					道	63.5	11.5	R4	77.3
					国	71.1	3.9	R5	
	(26)-2	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか（複数選択）	2	家で勉強や読書をしている	町	47.4		R3	
					道	46.9	0.5	R4	50.0
					国	46.1	1.3	R5	

④	(26)-3	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	3 地域の活動に参加している（地域 学校協働本部や地域住民などによ る学習・体験プログラムを含む）	町	5.3		R3	1.5
				道	2.4	2.9	R4	
				国	3.9	1.4	R5	
	(26)-4	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	4 学習塾など学校や家 以外の場所で勉強し ている	町	27.6		R3	18.2
				道	30.4	-2.8	R4	
				国	38.5	-10.9	R5	
	(26)-5	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	5 習い事（スポーツに 関する習い事を除 く）をしている	町	26.3		R3	25.8
				道	18.2	8.1	R4	
			国	23.6	2.7	R5		
(26)-6	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	6 スポーツ（スポーツ に関する習い事を含 む）をしている	町	30.3		R3	28.8	
			道	29.8	0.5	R4		
			国	30.4	-0.1	R5		
(26)-7	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	7 家でテレビや動画を見 たり、ゲーム、SNSを 利用したりしている	町	90.8		R3	89.4	
			道	91.4	-0.6	R4		
			国	88.6	2.2	R5		
(26)-8	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	8 家族と過ごしている	町	67.1		R3	59.1	
			道	68.6	-1.5	R4		
			国	68.0	-0.9	R5		
(26)-9	放課後や週末に何を して過ごすことが多い ですか（複数選択）	9 友達と遊んでいる	町	73.7		R3	63.6	
			道	64.1	9.6	R4		
			国	62.3	11.4	R5		

【評価点】

(25)「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は60%以上としているが、75.0%であったので目標を達成できた。

(26)-1「学校の活動に参加している」生徒は、全国・全道を上回った。

(26)-2「家で勉強や読書をしている」生徒は、全国・全道を上回った。

(26)-3「地域の活動に参加している」生徒は、全国・全道を上回った。

(26)-5「習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている」生徒は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(26)-4「学習塾など学校や家以外の場所で勉強している」生徒は、全国・全道を下回った。

※地域との関わりが継続されていて、よい傾向である。

また、習い事やスポーツをしている生徒が増えた。

(5) ICTを活用した学習状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)		道・国との比較	町経年変化		
⑤	(27)	1, 2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	1 ほぼ毎日	町 25.0		R3	4.4	
				道 34.8	-9.8	R4	4.5	
				国 31.0	-6.0	R5	20.0	
		1, 2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	2 週3回以上	町 46.1		R3	16.7	
					道 33.5	12.6	R4	15.2
					国 33.4	12.7	R5	43.3
		1, 2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	3 週1回以上	町 26.3		R3	48.9	
					道 22.8	3.5	R4	43.9
					国 24.6	1.7	R5	25.6
(28) -1 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 81.6		R3			
				道 79.7	1.9	R4		
				国 80.2	1.4	R5		
(28) -2 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 97.4		R3			
				道 94.7	2.7	R4		
				国 93.9	3.5	R5		
(28) -3 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(3)楽しみながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 84.2		R3			
				道 81.6	2.6	R4		
				国 82.4	1.8	R5		
(28) -4 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(4)画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 84.2		R3			
				道 88.5	-4.3	R4		
				国 89.0	-4.8	R5		
(28) -5 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 76.3		R3			
				道 74.7	1.6	R4		
				国 77.7	-1.4	R5		
(28) -6 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(6)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 84.2		R3			
				道 84.8	-0.6	R4		
				国 86.2	-2.0	R5		
(28) -7 新	1,2年生のときICT機器を活用することについて、(7)友達と協力しながら学習を進めることができる	1 とてもそう思う 2 そう思う	町 84.2		R3			
				道 83.8	0.4	R4		
				国 85.2	-1.0	R5		

【評価点】

(28)-1「1,2年生のときICT機器を活用することについて、（１）自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」、(28)-2「（２）分からないことがあった時に、すぐ調べることができる」、(28)-3「（３）楽しみながら学習を進めることができる」と回答した生徒は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(27)「1, 2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」に「ほぼ毎日」と回答した生徒は、全国・全道を下回った。

(28)-4「1,2年生のときICT機器を活用することについて、（４）画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる」、(28)-6「（６）友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる」と回答した生徒は、全道・全国を下回った。

※生徒はICT機器を活用した学習の利点を理解しているので、授業でも計画的で効果的な活用の充実が望まれる。

ICT機器を活用した「画像や動画、音声等の活用」や「友達と考えを共有したり比べたりする学習活動」に課題が見られる。

(6) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)		道・国との比較	町経年変化	
㉔	(29)	1, 2年生の時に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	1 発表していた	町 68.4		R3	83.5
			2 どちらかといえば、発表していた	道 65.7	2.7	R4	59.1
				国 64.8	3.6	R5	67.8
	(30)	1.2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	1 当てはまる	町 68.4		R3	87.3
			2 どちらかといえば、当てはまる	道 78.7	-10.3	R4	77.3
				国 80.3	-11.9	R5	75.5
	(31)	1.2年生の時に受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	1 当てはまる	町 61.8		R3	54.4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道 73.0	-11.2	R4	46.9
				国 75.4	-13.6	R5	58.9
	(32)	1, 2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	1 当てはまる	町 85.5		R3	68.9
			2 どちらかといえば、当てはまる	道 79.2	6.3	R4	85.5
				国 80.9	4.6	R5	67.8
	(33)	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	1 当てはまる	町 81.5		R3	71.2
			2 どちらかといえば、当てはまる	道 86.2	-4.7	R4	85.5
				国 86.1	-4.6	R5	67.7
	(34)	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	1 当てはまる	町 71.0		R3	64.4
			2 どちらかといえば、当てはまる	道 74.7	-3.7	R4	80.3
				国 77.9	-6.9	R5	54.4
	(35)	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	1 当てはまる	町 76.3		R3	
			2 どちらかといえば、当てはまる	道 76.7	-0.4	R4	
				国 79.0	-2.7	R5	55.6

⑥	(36)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	1 当てはまる	町	89.4		R3	83.4
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	84.7	4.7	R4	
				国	84.9	4.5	R5	
	(37)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	1 当てはまる	町	94.8		R3	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	92.3	2.5	R4	
				国	92.3	2.5	R5	

【評価点】

(29)「1、2年生の時に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」、(32)「1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」に肯定的な回答は、全道・全国を上回った。

(36)「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」に肯定的な回答は、全道・全国を上回った。

(37)「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」に肯定的な回答は、全道・全国を上回った。

【課題点】

(30)「1.2年生の時に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%以上としているが、68.4%であったので目標を達成できなかった。

(31)「1.2年生の時に受けた授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

(33)「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

(34)「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」に肯定的な回答は、全道・全国を下回った。

※「工夫して発表する活動」「協力しながら課題の解決に取り組む活動」が向上している。

「自分で考え、自分から取り組む活動」「自分の考えをまとめる活動」に課題が見られる。

学習過程に「主体性」や「思考力、判断力、表現力等」の育成を位置づけた授業改善が望まれる。

(7) 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化			
⑦	(38)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	1 当てはまる	町	80.3	R3	78.9	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	84.5	-4.2	R4	80.3
				国	82.2	-1.9	R5	83.4
	(39)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	1 当てはまる	町	81.6		R3	73.3
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	85.6	-4.0	R4	71.3
				国	86.3	-4.7	R5	67.8
	(40)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	1 当てはまる	町	64.5		R3	64.4
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	79.6	-15.1	R4	56.0
				国	80.6	-16.1	R5	60.0

⑦	(41)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	1 当てはまる	町	92.1		R3	92.2
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	92.6	-0.5	R4	81.8
				国	91.7	0.4	R5	84.4

【課題点】

(38)「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」の肯定的な回答は、全国・全道を下回った。

(39)「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」、(40)「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」に肯定的回答は、全国・全道を下回る。

※道徳は、昨年と比較すると向上している。

総合的な学習の時間と学級活動に課題が見られる。

(8) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等 (国語)

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化	
⑧	(42) 国語の勉強は好きですか	1 当てはまる	町	82.9		R3 70.0
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	67.5	15.4	R4 65.2
			国	64.3	18.6	R5 68.8
	(43) 国語の勉強は大切だと思いますか	1 当てはまる	町	96.1		R3 96.7
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	94.1	2.0	R4 94.0
			国	93.9	2.2	R5 94.5
	(44) 国語の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町	85.5		R3 88.9
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	85.0	0.5	R4 83.4
			国	82.7	2.8	R5 90.0
	(45) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町	96.0		R3 92.2
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	90.8	5.2	R4 89.4
			国	90.6	5.4	R5 91.1
	(46) 国語の授業で話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解していますか	1 当てはまる	町	72.3		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	79.5	-7.2	R4
			国	78.7	-6.4	R5
	(47) 国語の授業で、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめていますか	1 当てはまる	町	75.0		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	80.1	-5.1	R4
			国	80.5	-5.5	R5
	(48) 国語の授業で、自分の考えが伝わるように、表現の効果を考えて文章を書いていますか	1 当てはまる	町	73.7		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	77.2	-3.5	R4
			国	76.7	-3.0	R5
	(49) 国語の授業で、説明的な文章を読み、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈していますか	1 当てはまる	町	84.3		R3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道	83.0	1.3	R4
			国	82.0	2.3	R5

【評価点】

(42)「国語の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は70%以上としているが、82.9%であったので目標を達成できた。

(43)「国語の勉強は大切だと思いますか」、(45)国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の肯定的な回答は、全国・全道を上回った。

(49)「国語の授業で、説明的な文章を読み、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈していますか」の肯定的な回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(44)「国語の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は90%以上としているが、85.5%であったので目標を達成できなかった。

(46)「国語の授業で話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解していますか」の肯定的な回答は、全国・全道を下回った。

(47)「国語の授業で、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめていますか」の肯定的な回答は、全国・全道を下回った。

(48)「国語の授業で、自分の考えが伝わるように、表現の効果を考えて文章を書いていますか」の肯定的な回答は、全国・全道を下回った。

※国語に対する興味・関心が向上している。

「具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解すること」、「話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめること」、「自分の考えが伝わるように、表現の効果を考えて文章を書くこと」に課題が見られる。

(9) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（数学）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化
㊸	(50) 数学の勉強は好きですか	1 当てはまる	町 50.0		R3 57.8
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 52.2	-2.2	R4 48.5
			国 57.2	-7.2	R5 53.4
	(51) 数学の勉強は大切だと思いますか	1 当てはまる	町 90.8		R3 73.3
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 86.3	4.5	R4 83.3
			国 87.2	3.6	R5 88.9
	(52) 数学の授業の内容はよく分かりますか	1 当てはまる	町 68.4		R3 71.1
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 73.0	-4.6	R4 75.7
			国 75.7	-7.3	R5 77.8
	(53) 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	1 当てはまる	町 81.6		R3 66.7
		2 どちらかといえば、 当てはまる	道 77.1	4.5	R4 71.2
			国 78.5	3.1	R5 73.3

⑨	(54)	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	1 当てはまる	町	42.1		R3	51.1	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	52.6	-10.5	R4	34.9	
				国	57.2	-15.1	R5		
	(55)	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	1 当てはまる	町	81.6		R3	71.1	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	75.5	6.1	R4	77.3	
				国	78.1	3.5	R5		
	新	(56)	数学の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか	1 当てはまる	町	46.1		R3	
				2 どちらかといえば、 当てはまる	道	41.1	5.0	R4	
					国	46.0	0.1	R5	
	新	(57)	数学の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか	1 当てはまる	町	73.6		R3	
				2 どちらかといえば、 当てはまる	道	74.4	-0.8	R4	
					国	77.0	-3.4	R5	

【評価点】

(51)「数学の勉強は大切だと思いますか」、(53)「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」は、全国・全道を上回った。

(55)「数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」は、全国・全道を上回った。

(56)「数学の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか」は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(50)「数学の勉強は好きですか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は60%としているが、50%であったので目標を達成できなかった。

(52)「数学の授業の内容はよく分かりますか」について、斜里町学力向上推進計画の目標は80%としているが、68.4%であったので達成できなかった。

(54)「数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか」は、全国・全道を下回った。

(57)「数学の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか」は、全国・全道を下回った。

※数学に対する必要感や、あきらめずに考えたり、別の解き方を考えたりする活動に向上が見られる。

一方、興味・関心や理解、「普段の生活」や「今後の学習」で活用しようとする態度に課題が見られる。

(10) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（理科）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化		
10	(58)	理科の勉強は好きですか	1 当てはまる	町	76.3	R3	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	64.5	11.8	R4
				国	68.3	8.0	R5
新	(59)	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがあります	1 当てはまる	町	68.4	R3	
			2 どちらかといえば、 当てはまる	道	67.7	0.7	R4
				国	70.7	-2.3	R5

10	(60)	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	1 当てはまる	町	73.7		R3	67.6
			2 どちらかといえば、	道	70.9	2.8	R4	
			当てはまる	国	71.5	2.2	R5	

【評価点】

(58)「理科の勉強は好きですか」、(60)「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

※理科に対する興味・関心が向上している。

また、探求の学習過程である「自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てる」活動の育成が図られている。

(11) 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（英語）

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化	
11	(61)	1 そうしている	町	76.3		H31 76.4 R5 61.2
		2 どちらかといえば、	道	82.5	-6.2	
		そうしている	国	83.3	-7.0	
	(62)	1 そうしている	町	73.6		H31 73.1 R5 65.5
		2 どちらかといえば、	道	85.1	-11.5	
		そうしている	国	85.6	-12.0	
(63)	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか	1 そうしている	町	55.2		H31 42.7 R5 47.8
		2 どちらかといえば、	道	65.9	-10.7	
		そうしている	国	68.8	-13.6	
(64)	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか	1 そうしている	町	89.5		H31 82.0 R5 78.8
		2 どちらかといえば、	道	80.2	9.3	
		そうしている	国	82.4	7.1	
(65)	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか	1 そうしている	町	85.5		H31 71.9 R5 74.4
		2 どちらかといえば、	道	84.9	0.6	
		そうしている	国	85.7	-0.2	

【評価点】

(64)「1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか」の肯定的回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(61)「1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか」、(62)「1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか」、(63)「1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか」の肯定的回答は、全国・全道を下回った。

※「スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動」が向上している。「英語を聞いて概要や要点をとらえる活動」「英語を読んで概要や要点をとらえる活動」「（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動」に課題が見られた。

(12) 各教科に関する調査の回答状況

質問番号	質問内容	回答項目	回答率 (%)	道・国との比較	町経年変化		
国1	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町	79.5	10.5	R3	75.7
			道	69.0		R4	75.8
			国	72.0		7.5	R5
国2	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町	15.4	-8.5	R3	25.6
			道	23.9		R4	21.2
			国	21.2		-5.8	R5
	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	3 書く問題は全く解答しなかった	町	5.1	0.7	R3	3.3
			道	4.4		R4	3.0
			国	3.8		1.3	R5
国2	解答時間は十分でしたか	1 時間が余った	町	71.8	-3.2	R3	82.2
			道	75.0		R4	74.2
			国	74.5		-2.7	R5
	解答時間は十分でしたか	2 ちょうどよかった	町	28.2	5.8	R3	17.8
			道	22.4		R4	25.8
			国	22.5		5.7	R5
数1	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	1 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	町	44.9	-1.0	R3	38.9
			道	45.9		R4	40.9
			国	50.0		-5.1	R5
	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	2 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあった	町	48.7	3.1	R3	53.3
			道	45.6		R4	56.1
			国	41.6		7.1	R5
	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	3 書く問題は全く解答しなかった	町	5.1	-1.9	R3	6.7
			道	7.0		R4	3.0
			国	6.4		-1.3	R5
数2	解答時間は十分でしたか	1 時間が余った	町	78.2	0.8	R3	85.6
			道	77.4		R4	63.7
			国	73.6		4.6	R5
	解答時間は十分でしたか	2 ちょうどよかった	町	20.5	-0.5	R3	13.3
			道	21.0		R4	36.3
			国	24.4		-3.9	R5

【評価点】

(国1) 「今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」に「1.全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」との回答は、全国・全道を上回った。

【課題点】

(数1) 「今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか」に「1.全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」との回答は、全国・全道を下回った。

※国語は、「最後まで解答を書こうと努力した」と「書くこと」の意欲が向上した。

数学は、「数学的な表現を用いて説明し伝えあう活動」に課題が見られた。

※斜里町学力向上推進計画での全国学力・学習状況調査 生徒質問紙目標達成状況

- 1 (1) 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む態度を子どもたちに育む。
中学校「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす

↓

68.4%だったので、目標の達成には至らなかった

- (2) 国語、数学、英語の学習が好きな子供を育む。
「国語の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は70%以上をめざす

↓

82.9%だったので、目標を達成した

- 「数学の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は60%以上をめざす

↓

50.0%だったので、目標の達成には至らなかった

- 「英語の学習は好きですか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は70%以上をめざす

↓

(今年度は、質問内容から削除されている)

- (3)学校での勉強(授業内容)が「分かる、できる、楽しい」ものにする。

- 「国語の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は90%以上をめざす

↓

85.5%だったので、目標の達成には至らなかった

- 「数学の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は80%以上をめざす

↓

68.4%だったので、目標の達成には至らなかった

- 「英語の授業内容はよくわかりますか」に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」は60%以上をめざす

↓

(今年度は、質問内容から削除されている)

- (4)地域に学び、地域と学ぶ子どもを育む。

- 「地域や社会を良くするために何かしてみたい」に、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」は60%以上をめざす。

↓

75.0%だったので、目標を達成した

- (5)毎朝、朝ご飯を食べる。(家庭における目標)

- 「朝食を毎日食べていますか」に、「している」「どちらかといえばしている」は95%以上をめざす。

↓

84.2%だったので、目標の達成には至らなかった

7. 学力に関する改善方策

(1) これまでの取組

- ① 平成21年度から、斜里町教育委員会採用の教育活動支援講師を配置するとともに、全校を対象とした学校図書整備事業や公開研究会助成事業などを実施。
- ② 平成24年度からは、上記に加え、小学校の1クラス「35人学級」編成の導入など、新たな施策を実施。
- ③ 平成25年度には、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、「学力向上推進計画」の策定、校長会及び教頭会による「学力向上宣言」、学力向上啓発チラシの町民配布、教職員による学力向上推進委員会の設置と校内委員会の設置などを実施。
- ④ 平成26年度は、引き続き、各学校の学力向上と学力向上推進委員会の活動を連動させる取組みを推進・強化した。また、長期休業中のサポートとしての全小学校参加による「朝活事業」、学校ごとの「学習サポート事業」、「公開研究会」の開催等による学校力向上事業、学習習慣や読書習慣の改善・定着に向けた事業の推進や啓発活動などを実施。
- ⑤ 平成27年度は、中学校の1クラス「35人学級」編成の導入や、学校巡回司書の配置など、新たな施策を実施。
 - ・平成28年度当初の小規模校3校の統合に向けて、スムーズな接続をめざし、統合先の学校で交流学习を実施。
 - ・新たに教育課程検討委員会を設置し、土曜授業と小中連携・一貫教育について、調査研究。
 - ・学力向上推進委員会や教育課程検討委員会と連携して、教員、保護者、町民向けの講演会を開催。
- ⑥ 平成28年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年5日(回)の土曜授業と小中(小小)連携を試行として取り組み、平成29年度の実施に向けて調査・研究。
 - ・平成28年4月より旧川上小学校の児童は斜里小学校へ、旧朱円小学校・旧以久科小学校の児童は朝日小学校への通学となり、統合先で新たな学校生活を開始。
 - ・平成28年4月より斜里町立ウトロ小学校とウトロ中学校は、小中一貫教育の義務教育学校・斜里町立知床ウトロ学校としてスタート。
 - ・平成28年度は、平成27年度までの学力向上推進委員会を教育課程検討委員会(学力向上部会)に再編し、講演会や視察研修、児童生徒の学習や生活に関する実態調査等。
- ⑦ 平成29年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年10日(回)の土曜授業と小中連携に取り組み、平成30年度の実施に向けて調査・研究。
- ⑧ 平成30年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日(回)の土曜授業と小中連携に取り組むとともに、平成31年度の実施に向けての調査・研究、斜里町学力向上推進計画の見直しと改善。
- ⑨ 平成31(令和元)年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日(回)の土曜授業と小中連携に取り組むとともに、学力向上に対する各学校の取組を交流した後、町全体で共通してできる取組みを検討し、さらに、斜里町学力向上推進計画の見直しと改善に取り組んだ。また、町内の小学校2校での授業改善を図り、確かな学力の定着を図るために北海道教育委員会が3か年計画で進める、「授業改善推進チーム活用事業」を活用。

- ⑩ 令和2年度は、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日（回）程度の土曜授業を実施するとともに、家庭学習の定着を図るための家庭学習ノートの掲示やICTを活用した外国語授業公開と研究協議など、町全体で共通してできることを実施。
- ⑪ 令和3年度は、国のGIGAスクール構想の推進に応じて、全ての児童生徒が一人一台端末を使い、より効果的な学習ができるように環境整備を図った。さらに、教員の研修会を複数回開催して活用方法の習熟を進めた。また、家庭学習ノートの学校間交流掲示の継続、全国学力・学習状況調査問題で正答率の低かった問題の要因と改善策の交流、プログラミング教育の調査研究等に取り組むとともに、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日（回）程度の土曜授業を実施。
- ⑫ 令和4年度は、GIGAスクール端末の活用により、個々の学習における苦手分野の把握や、放課後学習・家庭学習の習慣化を促進するため、デジタルドリルを導入した。また、全国学力・学習状況調査問題で正答率の低かった問題の要因と改善策の交流及び、学校力向上の調査研究等に取り組むとともに、各学校と教育課程検討委員会が連携し、年8日（回）程度の土曜授業を実施。
- ⑬ 令和5年度は、GIGAスクール端末の利活用を進めるために、各学校と「斜里町コンピュータ教育開発センター」が連携して情報活用能力体系表の作成を進めるとともに、家庭学習のために端末の家庭への持ち帰りを全学校で進めた。また、全国学力・学習状況調査問題で正答率の低かった問題の要因と改善策の交流及び、学校力向上の調査研究等に取り組むとともに、各学校と教育課程検討委員会が連携して調査・研究を行い土曜授業を年間3日程度として実施。
- ⑭ 令和6年度は、GIGAスクール端末を活用した授業改善を図るために、授業支援システム（ロイロノート・スクール）を導入し、各学校と「斜里町コンピュータ教育開発センター」が連携し、教員のICT研修会と運用方法の検討に取り組んだ。また、各学校と教育課程検討委員会が連携して、全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた改善策を各校の授業に取り入れるとともに、家庭学習の習慣化を図るために、ICT機器の活用も含めた新たな家庭学習の手引の作成と年間3日程度の土曜授業を実施。

(2) 現状と今後の取組み

- ① 北海道教育委員会の学力向上の施策と斜里町教育委員会の施策・取組みを引き続き連動させていきます。
- ② 各学校で学力向上を学校経営の重点に位置付け、全国学力・学習状況調査の結果を組織的に分析し、立案した計画(学校改善プラン・学力向上)を全教職員で共有化に努めています。また、ICT機器を活用した授業改善を目指した校内研修等を充実させ、包括的な学校力向上に努めることで、児童生徒一人ひとりの学力向上に向けた日常的な取組が充実・拡充すると考えます。
- ③ 教育委員会と学校は、学力向上推進計画に基づく取組みを推進するとともに、児童生徒質問紙からの児童生徒の学習や生活に関する実態調査結果の経年比較等に取り組んでいます。併せて、斜里町の全国学力・学習状況調査の結果を分析するとともに、その情報を各学校及び保護者・町民に提供していきます。

- ④ 教育課程検討委員会は、家庭学習の習慣化を図るために家庭学習の手引きを作成しています。また、家庭学習の手引に基づいた各学校での好事例をお互いに交流し、家庭学習の質的な向上を図っています。
- ⑤ 教育委員会は、平成29年度当初から知床ウトロ学校に、平成30年度からは斜里小学校、朝日小学校、斜里中学校にコミュニティ・スクール制度を導入し、学校運営協議会が設置され、地域とともにある学校づくりを推進しています。
- ⑥ 土曜授業、斜里中学校区の小中(小小)連携について、土曜授業は、28年度の教育課程検討委員会の調査・研究の結果を踏まえ、29年度から本格実施し令和5年度から精選して実施しています。また、斜里中学校区の小中(小小)連携は、H29年度に斜里中学校区学校間連携協議会が設立され、学習指導や生徒指導での連携のあり方やめざす子ども像についての協議が行われてきました。これら一連の取組みを通して、斜里町全体の確かな学力の向上に寄与する学習環境の整備を進めます。
- ⑦ 町では、近年の猛暑による校内環境の悪化に対応するため、全教室等に空調設備を整備し、朝日小は令和6年度から稼働、その他3校は令和7年度からの稼働を予定しています。これらの学校施設環境の改善を図ることにより、児童生徒の学びの質的向上及び教職員の労務環境の改善に努めています。
- ⑧ 全国学力・学習状況調査については、令和5年度は、国語、算数・数学、英語が対象教科で、令和6年度は、国語、算数・数学が対象教科でした。児童生徒質問紙調査は、令和6年度より、すべての学校で、児童生徒の活用する I C T 端末を用いたオンラインによる回答方法で実施しました。

斜里町教育委員会では、これら学力向上に関連する取組みをさらに拡充・強化するとともに、各学校への支援と毎月発行する「おじろ通信」や町公式ホームページを活用し、地域への情報発信を積極的に実施し、学校・家庭・地域・教育委員会の4者が一体となって進める環境づくりに努めてまいります。

8. 留意事項

- (1) 全国学力・学習状況調査の目的や調査結果が、学力の特定の一部であることや学校における教育活動の一側面であること等を踏まえて取り進めます。
- (2) 調査結果は斜里町と全道・全国との比較検討のみに使用し、他市町村との比較検討は行いません。
- (3) 学校ごとの調査結果は、小規模校における個人情報への配慮が必要なこと、規模が大きく異なる学校間で数値の意味合いが異なること、学校間の序列化意識につながる恐れがあることなどから公表しません。

(斜里町教育委員会 学校教育課)